

理学療法士のお仕事って？



当院リハビリテーション科には、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士という3つの職種があります。

今回は、そのうちの理学療法士についてご紹介したいと思います。

みなさま、理学療法士という仕事はご存じでしょうか？

理学療法士を一言でいうならば動作の専門家です。寝返る、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの日常生活を行う上で基本となる動作の改善を目指します。関節可動域の拡大、筋力強化、麻痺の回復、痛みの軽減など運動機能に直接働きかける治療法から、動作練習、歩行練習などの能力向上を目指す治療法まで、動作改善に必要な技術を用いて、日常生活の自立を目指します。

理学療法士は国家資格であり、免許を持った人でなければ名乗ることができません。理学療法士免許を取得した後は、主に病院、クリニック、介護保険関連施設等で働いています。近年は、高齢者の介護予防、フレイル予防、健康増進、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病に対する指導、スポーツ現場、産業分野など活躍の場が広がっています。

（日本理学療法士協会HPより一部抜粋）

もっと詳しく知りたい方は、HPで続きを確認してください。